

健康経営

～その基本的考え方と進め方～

- ◆講師：山脇 恒 氏一般社団法人日本予防医学協会
東日本事業本部 産業保健推進課課長
- ◆日時：2024年1月20日（土）14時～15時30分*終了後、15:40～16:40の間、参加者の交流会を開催したいと考えておりますので、併せてのご参加をお願いします。
- ◆開催方法：ZOOMによる開催*申し込み受付者に、後日、ミーティングID、パスワードを送付します。単位が必要な方は、終了後簡単な受講報告の提出をお願いします。
- ◆受講料：会員 2,000 円、一般 4,000 円
- ◆単位：1 単位申請中

1988年「労働者の心と体の健康づくり指針」が公示された当時、労働者の健康管理を扱う部署の多くは「間接部門」と称されましたが、今や労働者が健康に働き続けられることが、企業経営にとって課題になっています。事業場の産業保健活動の一翼を担う心理相談担当者は、経営の諸問題を理解しつつ、心と体の健康づくりのさらなる推進に努めなければなりません。

今回は、日本予防医学協会の山脇氏を講師に、新しい時代の健康と経営について、ご一緒に学んでゆきたいと思います。

【講師からのメッセージ】

健康経営とは、従業員の健康づくりを経営的な視点で考え、戦略的に実践する経営手法です。従業員の健康維持・増進を図ることで、組織の活性化、生産性の向上、人材の定着につながり、業績や企業価値の向上が期待できます！健康経営の具体的な進め方についてお伝えします。

～講師プロフィール～

- 2007年 一般財団法人日本予防医学協会 入職
- 2017年 一般財団法人日本予防医学協会 産業保健推進課 課長（現職）
- 2021年 一般財団法人日本予防医学協会 健康経営推進グループ リーダー（現職）
- 2021年 NPO法人健康経営研究会 理事（現職）